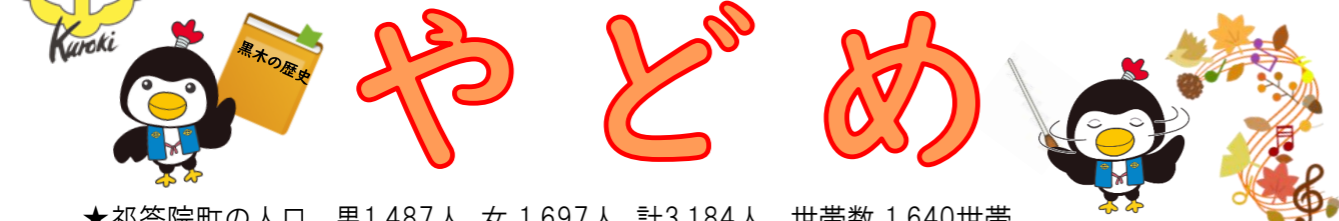


黒木地区コミだより No.103

発行月:令和3年9月発行
発行元:黒木地区コミュニティ協議会(55-0051)



★ 祁答院町の人口 男1,487人 女1,697人 計3,184人 世帯数 1,640世帯
★ 黒木地区の人口 男 278人 女 346人 計 624人 世帯数 310世帯 (9月1日現在)

祝 敬老の日 ～これからもお元気で～

9月20日(月)は敬老の日でした。今年もコロナ禍の為、皆が集って盛大にお祝いすることが難しい状況ではありましたが、多くの皆様が健やかに敬老の日を迎えられました。誠にありがとうございます。厚生労働省が発表した令和2年度の日本人の平均寿命は女性87.74歳で世界1位、男性81.64歳で世界第2位でした。ちなみに10年前の平成23年の平均寿命は女性85.90歳、男性79.44歳でした。平均寿命は男女ともにのびていますが、健康寿命も伸ばせるよう心がけて日々過ごしたいものです。また、黒木地区には令和3年9月1日現在で100歳以上の方が4名いらっしゃいますのでご紹介いたします。

祝 長寿

的場 様	105歳
澁谷 様	104歳
深見 様	100歳
重留 様	100歳

皆様の今後ますますのご健康とご多幸をお祈りいたします!

秋の全国交通安全運動 9月21日(火)～30日(木)

現在、秋の全国交通安全運動期間です。地区内では交通安全委員やボランティアの方々などが子どもたちが安心して通学ができるように登校時間に合わせ定期的に通学路での交通安全運動を実施してくださっています。関係者の皆様の日頃からの活動に感謝申し上げます。

また、9月30日(木)は「交通死亡事故ゼロを目指す日」です。交通ルールをみんなで守り、正しい交通マナーを心がけて事故ゼロを目指しましょう。運動重点等は次のとおりとなっております。

- **子供と高齢者を始めとする歩行者の安全確保**
・歩行者も交通ルールを守ろう! ・スムーズ横断歩道の設置
- **夕暮れ時と夜間の事故防止と歩行者等の保護など安全運転意識の向上**
・夕暮れ時は早めのライト点灯 ・横断歩道は歩行者優先
- **自転車の安全確保と交通ルール遵守の徹底**
・自転車にも交通ルールがあります～自転車安全利用五則を守りましょう～
- **飲酒運転等の悪質・危険運転の根絶**
・「飲酒運転を絶対にしない、させない」 ・「あおり運転」はやめましょう



薩摩川内市がLINE(公式アカウント)はじめてたよ。

薩摩川内市公式LINE できました

お友だち追加方法

薩摩川内市のLINE公式アカウントができました!

「健康・医療」や「子育て」、「窓口申請」、「新型コロナウイルス関連情報」や大雨や避難所に関する「防災情報」などをスマートフォンやタブレットで気軽にアクセスでき、プッシュ通知でほしい情報を受け取ることもできます。下記のQRコードからお友だち登録が可能です。

QRコードをカメラで読み込み追加すると登録完了。是非、この機会にご活用ください。

☞ お友だち登録QRコードはこちら

今後の行事予定

9月24日(金)
黒木棚田保全会 事業調査

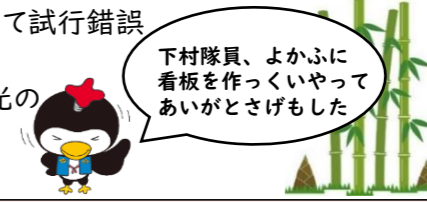
10月3日(日)
黒木小学校 大運動会

GOGO!黒木郷マップ 看板完成

これまで様々なことにチャレンジし、特に竹を使った地域おこしに力を入れてきた地域おこし協力隊の竹ボーイこと下村大樹隊員が早いもので9月末をもって3年間の任期満了を迎えます。

お世話になった黒木地区に見える形で何か残したいということで、あれこれ考えこれまでの活動の集大成として「GOGO!黒木郷マップ」の大型看板を作成することに。制作費は竹を伐採して費用を捻出。材料には木材・アクリル板。もちろん下村隊員がこだわった竹の集成材も活用して試行錯誤しつつ制作し、設置まですべて完了しました。

今後、黒木地区を訪れてくださる方々の観光の足がかりとして活用されることと思います。お近くにお越しの際は是非ご覧ください。



ありがとう!! ～地域おこし協力隊～

2017年4月～2021年9月末まで4年半の間に鈴木さん、山田さん、下村さんの3名が黒木地区の地域おこし協力隊員として赴任し地域の皆様との交流を図りながら様々なことに取り組んできました。

赴任当初は黒木の皆様にまず顔を覚えていただくことと、黒木を知ろうということで地域の方のバリバリの鹿児島弁に苦戦しつつ、各自治会や高齢者サロンの訪問などから始め、協力隊詰所開設の際には家具・家電などの備品を提供して頂くなどして少しずつ環境整備を進めました。

活動基盤が整い、初めは手探り状態でありましたが、本格的に活動が開始され「黒木よかとこ隊」を結成するとともにGOGO!黒木郷プロジェクトを推進。黒木地区内の史跡・名所の掘り起こしや再認識、次世代への継承を目的に看板の設置や地図及び解説書の作成。それに合わせて黒木地区のマスコットキャラクターとロゴのアイデアを広く募集し、今となっては、皆様にもすっかりおなじみの『クロちゃん』が誕生しました。

その他にも活動内容は多岐にわたり、クロちゃんLINEスタンプの作成、空き家マップ作成、空き家活用、国体ふるまい、竹灯籠設置、竹ハウス作成、放棄竹林解消、竹を活用した商品づくりなどなど、あげればきりがありません。

これまでの地域おこし協力隊の活動のおかげで私たちはふるさと黒木の魅力やあたたかさ、これからの地域の課題や可能性について改めて考え、気付くことができました。

これまでの地域おこし協力隊員の活動に敬意と感謝の気持ちを表すと共に活動を見守り支えてくださったすべての皆様に感謝申し上げます。本当に有難うございました。

最後になりましたが、下村隊員3年間に有難うございました。今後は黒木の住民としてよろしくお祈りいたします♪

